

校舎に射し込む陽射しやグラウンドを駆け抜ける風の音に深まりゆく秋を感じさせられます。学校では予定されていた体育祭、文化祭などの大きな行事も無事終了し、落ち着いた学校生活に戻りつつあります。今月半ばには期末試験も迫って来ました。そして、そのあとには、いよいよ 3 年生の修学旅行が控えています。

心に届いた歌声

『月面着陸 ～ コロナ禍のこの中 朝明中は音の中 ～』

11 月 2 日（火）、2021 年度朝明中学校文化祭が開催されました。

今年のテーマ『月面着陸 ～ コロナ禍のこの中 朝明中は音の中 ～』のもと、日ごとに深化した合唱や作品の発表がありました。

開会式のあと、午前中は学級合唱と教科や部活動などの展示作品見学がありました。午後からは、舞台発表が行われ、AB 組の箏演奏、英語スピーチ、読書感想文発表のあと、フィナーレは今年も圧巻の吹奏楽部演奏でした。この日のために毎日の練習や作品制作などに一生懸命取り組んできた成果が十分に発揮でき、表現する人、観る人、会場が一体となって、感動が伝わる文化祭となりました。

今年は保護者や地域の方々にお越しいただくことはできませんでしたが、合唱コンクールやステージ発表の模様をライブ配信で、多くの方にご覧いただきました。ありがとうございました。また、別紙でご案内しました通り、この文化祭の模様は 11 月 10 日（水）まで、視聴可能です。



合唱コンクール結果

3 年	金賞（最優秀賞） 1 組	銀賞 4 組	5 組
2 年	金賞 3 組	銀賞 2 組	銅賞 5 組
1 年	金賞 3 組	銀賞 1 組	銅賞 4 組

三泗地区中学校駅伝競走大会



女子第 36 回・男子第 66 回の三泗地区中学校駅伝競走大会が 11 月 4 日（木）、快晴の下、新しくなった四日市中央緑地陸上競技場トリムコースで開催されました。

昨年は残念ながらコロナ禍で中止だったため、2 年ぶりの開催となった本大会は、その前年度までの 4 年間は、伊坂ダムサイクルパークでの開催でしたので、四日市中央緑地陸上競技場では実に 5 年ぶりとなりました。

本校の駅伝メンバーは文化祭の取り組みと並行し、早朝や放課後の限られた時間に練習を積んで大会に臨みました。暑いぐらいのコンディションの中、朝明中は快走を見せ、女子が 20 位、男子が 18 位と健闘しました。





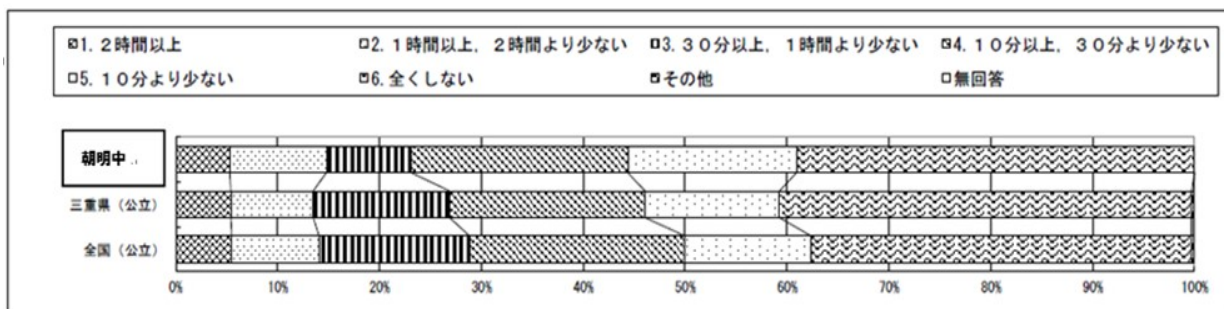
秋の読書週間



「秋の読書週間」です。毎年、文化の日を中心とした2週間になっており、今年は、10月27日（水）から11月9日（火）までです。

先の「全国学力・学習状況調査」の考察でも紹介しましたが、読書時間に関する質問では、下の表のような結果となっています。

質問番号	質問事項										
(21)	学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
朝明中	5.3	9.5	8.3	21.3	16.6	39.1				0.0	0.0
三重県（公立）	5.4	8.1	13.4	19.2	13.2	40.5				0.2	0.1
全国（公立）	5.5	8.6	14.8	21.2	12.4	37.4				0.2	0.1



この表からもわかるように、全国や県と比べても、朝明中生の読書時間は、全体的に少し短いようです。「不読者」「10分より少ない」と回答した生徒の割合は55.7%にもなっています。「読書の秋」、この季節、そしてこの「週間」に、ふだんから読書の経験の少ない人も1冊でも多くの本を読みたいものです。生徒のみなさんは学校で朝の読書をしていますので、ほとんど毎日読書をしています、家庭でも活字に親しむ機会を多く持ち、「週間」を「習慣」に変えたいものです。

この読書週間にちなんで、10月27日（水）のデリバリー給食には、「ジョジョの奇妙な冒険」に登場するトニオ・トラサルディ風のイタリア料理、28日（木）には四日市が生んだ文豪 丹羽文雄にちなんで、彼の愛したレシピが献立に入っていました。

また、11月1日（月）には、四日市市の観光大使で直木賞候補にもなった小説家 伊吹有喜さんの代表作『四十九日のレシピ』にちなんで献立、5日（金）は漫画「ONE PIECE」献立、8日（月）小説家「西加奈子さん」献立と続きます。

本校の図書館司書として毎週月曜日に来ていただいているリブネットの寺本さんより、図書室前の掲示板に「何の本を読もうか？あみだくじ」を掲示してもらいました。寺本さんが来校するたびに、くじのルートや紹介していただく本が更新される予定です。ここでも新しい出会いをみつけてください。お楽しみに。

「最後の頁を閉じた 違う私がいた」・・・今年の読書週間の代表標語です。